

平成 30 年 5 月 14 日

各 位

会社名 株式会社大和証券グループ本社
代表者名 執行役社長 中田 誠司
(コード番号 8601 東証・名証(第一部))

株式会社クラウドワークスとの資本業務提携の締結について

株式会社大和証券グループ本社（以下「当社」）は、株式会社クラウドワークス（以下「クラウドワークス」）による第三者割当増資の一部を引き受け、同社と資本業務提携を締結することにつき決定いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

記

1. 経緯

当社では平成 30 年度からスタートした新中期経営計画「“Passion for the Best” 2020」において、伝統的な証券ビジネスを核としながら、異業種含む外部企業との連携によるハイブリッド型総合証券としての「新たな価値」創出を目指しております。平成 30 年 4 月には、FinTech をはじめとする最先端のテクノロジーを活用した次世代金融サービスを創出、展開していくための戦略的子会社として Fintertech 株式会社を新たに設立するなど、デジタル・ネイティブ世代のお客様への対応をグループを挙げて強化しています。さらに、当社グループでは平成 19 年から「19 時前退社」の励行、女性が働きやすい制度の拡充など、「働き方改革」を世に先駆けて実施し、時代をリードしてきました。

一方、クラウドワークスは平成 23 年 11 月の設立以来、仕事依頼主と仕事を請け負う個人（クラウドワーカー）をインターネット上でマッチングし、仕事の受発注が出来る日本最大級のクラウドソーシングプラットフォームを提供しており、平成 29 年 4 月末時点でグループ累計 190 万人以上のクラウドワーカーを擁するサービスに成長しております。このような新しい働き方を選ぶ個人が社会的にも増加していく中、会社員に比べ個人事業主は社会的信用が低く、既存の金融サービスでは資金調達の機会が得られにくく、安定した資産形成が困難な状況があります。正社員比率が 50%に迫る中（※1）、正社員以外の個人の社会インフラはまだ未整備な状況だと考えております。

これに対し、同社は平成 29 年 11 月 16 日に公表した中期経営方針において、同社が運営するシェアリングエコノミーサービスを通して得た報酬の実績を個人の信用力として活用する、個人のための新たな金融インフラの構築を目指す「クラウド経済圏」の実現を成長戦略として掲げております。

※1 労働力調査 平成 30 年 3 月分

今回、当社とクラウドワークスは、当社グループの持つ金融商品の開発、販売ノウハウを生かし、クラウドワークスの保有する個人ユーザー基盤に向けた資産運用・資産形成を支える商品づくりや、個人の仕事実績を個人の信用力として活かし、新たな資金調達手段の研究・開発における連携の実現に向け、当社はクラウドワークスが実施する第三者割当増資の一部を引き受け、資本業務提携を締結するに至りました。当社グループはこの資本業務提携を礎に、「働き方革命」を実践するデジタル・ネイティブ世代のクラウドワーカーのお客様に対する身近な投資機会の提供、そして、貯蓄から資産形成への時代の流れを加速させることを支援していきます。

2. 今後の予定(※2)

5月14日(月) 関連諸契約の締結

6月5日(火) クラウドワークスへの第三者割当増資の払込

※2 今後の関係者との協議により変更される場合があります。

3. クラウドワークスの概要

(1) 名称	クラウドワークス株式会社 (コード番号 3900 東証マザーズ)	
(2) 所在地	東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉田 浩一郎	
(4) 事業内容	日本最大級のクラウドソーシング「クラウドワークス」を中心としたインターネットサービスの運営	
(5) 資本金	17億6,495万円	
(6) 決算期	9月30日	
(7) 大株主及び持株比率(増資前)	吉田 浩一郎	30.43%
	株式会社サイバーエージェント	10.87%
	THE BANK OF NEW YORK 133524	6.42%
	THE BANK OF NEW YORK 133652	3.07%
	野村 真一	2.47%

以 上